

UCLA 研究者ら、非常に強固且つ軽量の新たな金属を開発（12月23日）

カリフォルニア大学ロサンゼルス校（University of California, Los Angeles : UCLA）は、同大学工学・応用科学部（Henry Samueli School of Engineering and Applied Science）所属のリ・シャオチュン氏（Xiaochun Li）が主導する研究グループが、非常に強固でありながら軽量の新たな金属を開発し、同研究結果をまとめた論文が「ネイチャー（Nature）」誌に掲載されたことを明らかにした。この金属は、炭化ケイ素セラミック・ナノ粒子を高密度且つ均等に分散注入したマグネシウムで構成され、より軽量の航空機・宇宙船・自動車などの製造への使用により燃費向上に貢献する可能性の他、電子機器や生物医学デバイスへの利用などが考えられるという。

なお、本論文の要約は、<<http://www.nature.com/nature/journal/v528/n7583/full/nature16445.html>>から閲覧可能。

University of California, Los Angeles, UCLA researchers create exceptionally strong and lightweight new metal
<http://newsroom.ucla.edu/releases/ucla-researchers-create-exceptionally-strong-and-lightweight-new-metal>